

添付資料 12 環境影響調査仕様書

調査計画書を作成し、調査を実施するとともに、要求水準書及び事業者が実施する環境保全措置を勘案し、周辺環境への影響調査の回避・低減を図るため実施するものである。なお、火葬場は廃棄物焼却炉には該当しないものの、周辺の生活環境の影響を把握、評価するため廃棄物処理施設生活環境影響調査指針（平成 18 年 9 月 環境省大臣官房 廃棄物・リサイクル対策本部廃棄物対策課）に基づき生活環境影響調査を実施する。

(1) 計画準備

生活環境影響調査に関する調査計画書を作成する。

(2) 調査項目の整理

本事業に関する事業計画概要を整理し、事業計画を踏まえ生活環境影響調査を行う調査項目を本市と協議の上、整理する。

(3) 調査項目に係る周辺環境の現況調査

上記(2)で整理した調査項目の現況について、以下の環境調査を行う。調査地点等については本市と協議の上、調査を行うものとする。

1) 大気質

① 気象

計画地周辺の気象状況の調査を行う

- ・調査項目：風向、風速、気温、湿度、日射量、放射収支量
- ・調査地点：計画地 1 地点

上記のデータについては本市が提供する資料及び既存資料について調査をすること。

② 一般環境大気質

計画地周辺の大気質についての調査を行う。

- ・調査項目：二酸化硫黄、二酸化窒素、浮遊粒子状物質、塩化水素、ダイオキシン類
- ・調査地点：計画地 1 地点及びその他 1 地点
- ・調査回数：各 1 回（各 1 週間）

③ 沿道環境大気質

計画地周辺の道路沿道の大気質の調査を行う。

- ・調査項目：二酸化窒素、浮遊粒子状物質
- ・調査地点：計画地直近道路

- ・調査回数：2回（平日・休日） 24時間／回

2) 騒音・振動・交通量

① 環境騒音

- ・調査地点：計画地敷地境界部 1地点
- ・調査回数：2回（平日・休日）24時間／回
- ・調査内容：騒音レベルの測定

② 自動車騒音

- ・調査地点：計画地主要道路沿い 1地点
- ・調査回数：2回（平日・休日）12時間／回
- ・調査内容：騒音レベルの測定

③ 環境振動

- ・調査地点：計画地敷地境界部 1地点
- ・調査回数：2回（平日・休日）12時間／回
- ・調査内容：振動レベルの測定

④ 道路交通振動

- ・調査地点：計画地敷地境界部 1地点
- ・調査回数：2回（平日・休日）12時間／回
- ・調査内容：振動レベルの測定

⑤ 交通量

- ・調査地点：計画地周辺道路 1地点
- ・調査回数：1回 12時間／回
- ・調査内容：既存資料の調査及び不足分は現地測定

3) 悪臭

- ・調査地点：計画地敷地境界部 1地点
- ・調査回数：1回
- ・調査内容：特定悪臭物質（22物質）濃度及び臭気指数

(4) 予測及び評価

事業計画に基づき、生活環境影響調査指針に示される予測方法等を基本として、適

切な手法により予測を行い、影響評価を行う。

1) 大気質

- ・ 供用時の施設の稼働に伴う大気質
- ・ 供用時の関係車両の走行に伴う大気質
- ・ 工事作業、車両に伴う大気質

2) 騒音・振動

- ・ 施設の稼働に伴う騒音、振動
- ・ 関係車両の走行に伴う騒音、振動
- ・ 工事作業、車両に伴う騒音、振動

3) 悪臭

- ・ 施設の稼働に伴う悪臭

(5) 生活環境影響調査書の作成

上記(2)～(5)で整理した事項を生活環境影響調査書としてとりまとめる。

(6) 完成図書の提出

生活環境影響調査書	10部
生活環境影響調査概要書	10部
上記電子データ	CD-Rでの提出